

## 5月27日：原油価格の下落が重荷となりベトナム株は下落

ベトナム株は水曜日に下落した。原油先物価格の下落と利益確定圧力によって大型株を中心として売られる展開となった。

ホーチミン取引所のVN指数は1.34%安の857.48ポイントで取引を終えた。

VN指数は今週の月曜日と火曜日合計で1.92%高となっていた。

ハノイ取引所のHNX指数は1.45%安の108.89ポイントで取引を終えた。

同指数は直近3営業日で4.49%の上昇を記録していた。

出来高は両取引所合計で4億5400万株、売買代金にして7.42兆ドンであった。

VN指数は875ポイントまで上昇する場面があったが、その後は下落する展開となった。

利益確定圧力が高まったことで、大型株を中心に午後から売られる展開となった。

VN30指数は1.67%安となった。30銘柄の内の21銘柄が下落して取引を終えた。

大きく下落したのはBIDV銀行(BID)、VPバンク(VPB)、ホアファットグループ(HPG)、ビンコムリテール(VRE)、ベティンバンク(CTG)、バオベトホールディングス(BVH)などであった。

それらの大型株は2.9-5.2%安となった。

原油価格の下落も市場心理に悪影響を与えた。

WTI原油先物指数は1.3%安、ブレント原油先物も1.6%安となった。

石油・ガスセクターのペトロベトナムドリリング(PVD)、ペトロベトナムテクニカルサービス(PVS)、ペトロベトナムコーティング(PVB)などは1.5-3.1%安となった。

VN指数は880ポイントに近づくと売り圧力が大きく高まることが分かったとサイゴンハノイ証券は語った。

相場の反発は終わり、投資家が積極的に買いに行ける水準までの調整が必要となったと同社は述べた。

VN30 先物と現物のギャップは広がった。先物が 26.5 ポイント下落したのに対して現物は 13.65 ポイントの下落だった。

VN30 指数の先物と現物の差は今後の下落を予想していることを示唆している。

VN 指数は本日 840-880 ポイントで上下するだろうと同社は予想した。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。